

#### 研究課題の名称

薬剤血管外漏出の重症化予防にリンパ浮腫複合的理学療法は有用である

#### 研究の目的及び意義

T造影検査は、造影剤が血管外に漏出する事故が起こりうる。しかし、漏出した際の重症化予防法は立されていない。リンパ浮腫複合的理学療法を用いることによって、血管外に貯留した造影剤を排出せることを確認し、漏出した際の重症化予防法としての活用を目指す。

#### 研究対象者の選定方針

T造影検査で造影剤が血管外に漏れ、浮腫を来した患者

#### 研究予定期間

承認日（2019年9月10日）から西暦2024年3月31日